



みどり野

潟上市立出戸小学校
校報 No. 2
令和4年4月22日
文責：湊

校訓 「太陽のように明るく 松のようにたくましく 海のように心豊かに」

教育目標 「進んで学び たくましく 心豊かな子どもの育成」

命を守るための学習 交通安全教室 ～地域のご協力に感謝～



五城目署（上出戸交番）、出戸交通安全協会、子どもを守る会の皆様、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました

4/18(月)青空の下、1・2年生は学校から新町方面、踏切を渡って歩き、車や電車に気を付けて安全に登校できるように、実際に歩いてみました。



「始まりの会で、自己紹介」

3～6年生は、グラウンドを車道に見立て、実際に自転車を使って安全な乗り方を学びました。

横断する時、曲がる時、踏切を渡る時など、その状況での危険に気付くために、右左をよく見ること、しっかりと安全を確認することを、一人一人に声を掛けて教えてくださいました。

翌日からの登下校では、学んだことをさっそく実行している子どもがいて立派だなあと感じました。



「横断歩道では、自転車からおりて、落ち着いて渡る」



「踏切では、はみ出さないように端っこを」



「五城目署の方からは、目で注意深く見ること、急がずにまず止まることの大切さなどを学びました」



「『学んだことを生かします』と、代表の感想発表」

感謝の言葉 (抜粋)

児童代表 6年1組 ○○○○さん



雨が降っても、雪が降っても、飛ばされそうになる風の日も、登校中と下校中に見守ってください、本当にありがとうございます。おかげでみんなが元気に進級できました。

新しい1年生が入学して、また元気な登校班がスタートしました。今年も大変なことがあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



4/12(火)「守る会の皆さんとの出会いの会」

令和4年度の学校経営 ～目標、目指す出戸っ子の姿など～

子どもたちの一人一人の健やかな成長を願い、「チーム出戸小」教職員一丸となってがんばります。保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力を今後ともよろしく申し上げます。

【校訓】 太陽のように明るく 松のようにたくましく 海のように心豊かに

学校教育目標 「進んで学び たくましく 心豊かな子どもの育成」

出戸小学校の目指す姿

◆目指す学校の姿

<「地域とともにある学校」(家庭、地域と手を携えて、協働で教育活動を進める学校)>

明るく活力のある学校

安心・安全な学校

一人一人に居場所がある学校



◆目指す子どもの姿

<進んで学ぶ子ども>	<たくましい子ども>	<心豊かな子ども>
○主体的に学習に取り組む子ども ○友達と一緒に学び高め合う子ども	○根気強く取り組む子ども ○強い心と体を目指す子ども	○思いやりのある優しい子ども ○ふるさとに興味をもち、進んで関わる子ども



◆目指す教師の姿

○自らを高め、子どもの学びを全力で支える教師	○心身ともに健全で、輝いている教師	○子どもを愛し、協働で子どもの成長を支える教師
------------------------	-------------------	-------------------------



◆経営の重点

- 実態に応じた学習指導の工夫
- ICTの活用
- 温かい人間関係を育む生徒指導
- 自分のよさに気付き高めるキャリア教育
- 命を大切にし、思いやりを育くむ道徳教育
- 課題解決に向けて自主的に実践する特別活動
- 地域の素材・人材と関わるふるさと教育

◎特に「思いやりのある優しい子ども」を育てることを大事にします。



始業式では、次のことを子どもたちに伝えていきます。一緒に育てていきたいと思えます。

優しい人になるための基本姿勢

- 1 人の話は最後まで聞く。(相手の話を聞いてあげる、どんな気持ちか分かってあげようとして聞く、ということです。)
 - 2 人の嫌がることを、しない、言わない。
 - 3 人の失敗を馬鹿にしない。(きつく責めない)
- ※ 困ったとき、つらいときは、「困った、助けて」と言おう。
周りに困っている人を見たら、「大丈夫?何か手伝おうか?」と声をかけよう。



昼の読書タイム、1年生の教室では、6年生の読み聞かせが、行われています。熱心に耳を傾け、キラキラした目と笑顔でいっぱいでした。6年生のおかげですね。



6年生の
読み聞かせ